

令和6年度 富山県高等学校総合体育大会サッカー競技

No 1



公式試合記録

記録者名	本田 達也	主審署名欄	石村 将七	運営責任者	南 靖 男
------	-------	-------	-------	-------	-------

大会名	令和6年度 富山県高等学校総合体育大会サッカー競技	準決勝	2024/6/1	競技時間	70分	観衆	約 300 名
会場	高岡スポーツコア サッカー・ラグビー場	天候	晴れ	風	弱風	状態	天然芝・乾燥

主審	木村 将也	副審	深川 雄也	副審	鷺尾 拓実	第4審判	谷川 潤
----	-------	----	-------	----	-------	------	------

kick off	チーム名	1	0	2	0	延長	PK	0	kick off
延長 kick off	富山第一高等学校	3							富山東高等学校

背番号	先	先	背番号
-----	---	---	-----

交代時間	シュート(得点)				学年	選手名	位置	背番号	選手名	学年	シュート(得点)				交代時間	
	延後	延前	後半	前半							前半	後半	延前	延後		
分					2	十二 隆太郎	GK	12	土居 未来	2					分	
分					3	須田 哉寿	DF	2	深川 孝誠	3					分	
分				1	2	木下 空	DF	3	福澤 樹	2					分	
分					2	田中 陽路	DF	4	中田 航平	2				70+2	分	
分					3	大村 笙太	DF	5	川副 湧誠	3					分	
55分				2	2	中井 智明	DF	18	荒俣 楓太	3				48	分	
70分				1	3	高橋 大和	MF	10	今井 悠太	3					分	
55分				1	2	釜親 遥斗	MF	23	松本 翼	3	1				分	
交代選手				2	3	喜多 桜太郎	FW	9	萩野 純平	1				48	分	
55分					2	千田 唯人	FW	15	遠藤 優太	2	1	1			分	
62分					2	藤田 玲耶	FW	20	吉崎 将伍	2		1			66	分

交代時間	学年	選手名	位置	背番号	選手名	位置	背番号	交代要員					
								交代時間	理由	交代選手	背番号		
23分	3	堀井 慶一	GK	8	1	小川 大輝	3						
20分	3	福岡 蒼士	DF	11	2	松本 貫汰郎	3						5
10分	3	小林 元希	DF	13	7	本田 賢介	3						24
分	2	福嶋 覇人	DF	14	12	浅尾 颯弥	3						
15分	2	鈴木 来夢	DF	16	13	老月 相太	3						8
分	3	小杉 勘太郎	DF	17	18	高田 柊輔	3						11
18分	2	高瀬 新大	DF	19	21	三箇 博之	2						
分	2	堀川 昇栄	DF	21	22	藤田 月史	2						
分	2	山田 聖心	DF	24	23	柿澤 利伎	2						

4	5	小計	9	合計	4	小計	2	2	0
---	---	----	---	----	---	----	---	---	---

発着時間	No.	氏名	事由	計	延後	延前	後半	前半	位置	前半	後半	延前	延後	計	発着時間	No.	氏名	事由
29	10	高橋 大和	ラフ	5			2	3	G K	5	4			9				
				4			1	3	C K	2	2			4				
				8			4	4	直接FK	3	4		7	7				
				0			0	0	間接FK	0	0		0	0				
				0			0	0	P K	0	0		0	0				

得点経過	得点時間	得点チーム	得点者名	アシスト者名	得点状況(略号例:ドリブルへ、ゴロー、浮き球↑、混戦×、ヘディングH、シュートS)
	13分	富山第一高等学校	木下 空	大村 笙太	右1CK⑤   中央1③HS
58分	富山第一高等学校	喜多 桜太郎	高橋 大和	中央1⑧→⑩→⑨左足S	
69分	富山第一高等学校	喜多 桜太郎	高橋 大和	中央1⑧→⑩   ⑨HS	
分					
分					
分					
分					

戦評者氏名 【 松浦 朗夫 】 (フルネームを記入) 勤務先又は所属 【 高岡第一高等学校 】

高校総体準決勝第1試合は、富山第一対富山東。システムは両チームともに4-2-3-1。立ち上がりから富山第一が押し込む展開となる。両サイドの⑩や②の積極的な仕掛けからチャンスを作り出す。対する富山東は全員が体を張った粘り強い守備で対応しチャンスをつかからず。富山第一は一人ひとりの距離感が良く、ボールを失っても素早い切り替えから奪い返し、厚みのある攻撃で富山東にプレッシャーをかけていく。先制点は富山第一。13分、コーナーキックを獲得すると⑤の左足のキックにCB③が頭であわせてゴールを奪う。先制した後、畳み掛けるように追加点を奪いこく富山第一に対し、富山東は奪ったボールをテンポよく繋ぎ、相手のプレッシャーをはがしながらカウンターでチャンスを作り出す。富山第一DFラインの背後を⑨や⑩が抜け出し、シュートに持ち込む場面を作り出し応戦した。後半も立ち上がりから富山第一が⑨や②のゴール前への侵入で圧力をかけていく。このまま富山第一が押し込む展開が続くかと思われたが、富山東が反撃に出る。追加点を奪おうと攻撃に比重をかける富山第一のリスク管理が甘くなる。バランスを崩した相手に対しボールを握る時間を増やしなから、テンポの良い繋ぎや、鋭い裏への抜け出しで⑨や⑩がゴール前に迫るシーンを作り出した。富山東の追い上げムードを断ち切ったのは富山第一のCF⑨。58分、左サイドからの⑩のクロスにゴール前でうまく合わせ富山東を突き放す。選手交代によって攻守のバランスと勢いを取り戻した富山第一が3点目を奪う。再び⑩の左サイドからのクロスに⑨が頭で合わせゴールを決める。富山東も諦めずにゴールを目指す、体を張った富山第一の最終ラインが得点を許さず、3-0で勝利を収めた。



